

大学教員に イノベーションはできるのか？ ペプチドリーム創業から考える

日時

2017年 **11月30日**(木) 18:00-19:00

講演会終了後、懇親会を予定しております。

会場

東北大学医学部 臨床講義棟 中講堂

申込

ご参加希望の方は、下記メールアドレスまでお申込み下さい。
懇親会参加希望の有無を申込み時にご記入下さい。

asu@crieto.hosp.tohoku.ac.jp

どなたでも
ご参加頂けます

東京大学大学院理学系研究科
教授
ペプチドリーム株式会社
社外取締役

菅 裕明 氏

HIROAKI SUGA



[ペプチドリーム株式会社] 2006年創業、2013年東証マザーズ上場、2015年東証1部上場

[専門分野] ケミカルバイオロジー

[受賞歴] 2001年内閣府産学官連携功労者表彰「日本学術会議会長賞」、2002年日本化学会学術賞、
2014年日本ペプチド学会赤堀メモリアルアワード、2015年科学技術分野の文部科学大臣表彰
「科学技術賞・研究部門」、2016年読売テクノフォーラム・ゴールドメダル賞、
Max Bergmann Gold Medal、日本イノベーター大賞特別賞 他

ペプチドリーム社は、東大発のバイオベンチャーで、革新的な独自技術で成長を続ける企業として注目を集めており、またビジネスモデルも高い評価を受けている(2013年に日本バイオベンチャー大賞、2014年にビジネスモデル大賞)。同社の「特殊ペプチド」という創業技術を用いることで、体内で分解されることなく細胞内に入り込まれ薬として機能できるペプチドを効率的に合成でき大手製薬会社から大きく注目されている。菅教授はこの「特殊ペプチド」を20年にわたり研究を続けてきた。その実現には乗り越えなくてはならない様々な壁があり夢物語だと思われていたが、長年にわたる研究の末その不可能を乗り越え、革新的な創業開発のプラットフォーム技術を確立した。そしてこのプラットフォーム技術で「日本初の新技術で世界初の創業を」という夢を叶えるため、他の2人の創業者とともにペプチドリーム社を設立した。

※1) ペプチド…天然に存在するアミノ酸が2つ以上結合してできた化合物。サイズの小さなタンパク質。生体内でホルモンや各種の信号伝達物質として働き、生命活動において重要な役割を担う。

※2) 特殊ペプチド…通常ペプチドは、20種類のアミノ酸の組み合わせで構成されるが特殊ペプチドは、D体のアミノ酸、Nメチル化されたアミノ酸など、特殊な構造を持ったアミノ酸を組み込んだペプチド。「通常ペプチド」が抱える欠点を克服する力を秘めており薬として機能できると期待されている。